

# 令和6年度高知県立大学 小・中・高等学校対象出前講座一覧

令和6年4月18日

番号	学部・センター	テーマ	対象学校種・学年			内容
			小学校	中学校	高校	
1	文化	「文学」の可能性 －「病」と「災害」の近代文学		○	○	文学のなかで描かれた「病(感染症)」や「災害」を紹介し、作家たちの「社会」への視点と「文学」の発信力を考える。
2	文化	サラリーマンはいつから？ －文学にあらわれた都市と郊外－			○	サラリーマンという職業はいつからあるのか。文学にあらわれた通勤風景を見ていながら、近代文学と文化との関連性を考える。
3	文化	紳士の国？イギリス	○	○	○	クイズ形式で、イギリスとはどのような国なのかを見ます。
4	文化	日本語と他の言語との 比較から見える世界	○	○	○	日本語と他の言語との共通点を見ながら、日本語から見える世界を一緒に考えます。
5	文化	マイノリティって何？	○			外国人だけではなく自分と違う人と隠れている偏見について考えましょう。
6	文化	自己って何だろう		○	○	アイデンティティの大切さとその影響について考えて話しましょう。
7	文化	土佐ことばウォッチング		○	○	土佐ことばを文化・社会・環境の視点で見つめ直す。
8	文化	若者語と土佐ことば		○	○	最近の若者語と土佐ことばの関係について考える。
9	文化	SNSとメディアのことば学			○	スマホ・携帯をはじめとするSNSとメディアとことばの関連について考える。
10	文化	地域づくりを考える		○	○	地域にまつわる様々な課題(過疎問題、コミュニティ問題、中心市街地の空洞化問題)の原因をさぐり、その解決方法について考える。
11	文化	地域を研究しよう	○	○	○	地域にまつわるテーマで、フィールドワークを体験してみる。(授業時間要相談)
12	文化	漢字のしくみ、漢字の面白さ	○	○	○	漢字についての解説。漢字に親しむ。
13	文化	漢詩・漢文を声に出して読む (素読講座)	○	○	○	論語や漢詩を声に出して読む講義。
14	文化	漢詩・漢文全般について		○	○	漢詩や漢文についての関心を高め、理解を深める。あわせて、日本と関わりの深い中国の文化を理解し、日本文化への理解を深める。
15	文化	中国を知ろう	○	○	○	中国ってどんな国？、中国語ってどんなことば？日本と中国の関係は？など、隣国中国の文化に興味を持つきっかけになる講義。
16	文化	われわれはなぜ「読む」のか、 「学ぶ」のか？		○	○	読書や学習の意義を共生文化の観点から再考します。
17	文化	人間はなぜ生きるのか			○	芸術作品の制作過程から、人生の「目的」と「行為」との関係性について考えます。
18	文化	「自分自身」の探し方			○	多様なポートレート作品を鑑賞しながら、アイデンティティ・クライシスから解放される方途を探ります。
19	文化	明治期の高知の新聞 －自由民権と文化			○	明治期の高知の新聞を読んでみよう。当時の知識人が何を訴えたか、当時の庶民が何を求めたか、自由民権運動の時代にタイムスリップ。
20	文化	ベルギーと日本 －グローバル化の中の「国」の姿			○	世界でもっともグローバル化した国？ 国とは、グローバル化とは。41位日本の高校生に、3位ベルギーの話を通して提供する視点。

番号	学部・センター	テーマ	対象学校種・学年			内容
			小学校	中学校	高校	
21	文化	異文化理解のおもしろさ		○	○	異なる文化を学ぶことで、自文化を見つめ直すおもしろさを講義。
22	文化	フィールドワークのおもしろさ		○	○	研究手法としてのフィールドワークの意義を自分の体験を交えながら講義。
23	文化	ことばの楽しさ、面白さ ー日本語から見た英語、 英語から見た日本語ー		○	○	日本語の母語話者であるからこそ気づく英語の不思議さ、また、英語の文法から見るからこそ気づく、日本語の不思議さについて、日本語と英語の実例を見ながら学んでいきます。
24	文化	イメージで捉える英文法		○	○	英語には、英語特有の場面や物事の捉え方があります。その捉え方が、英文法の規則に反映されています。講座では、英語の実例をみながら、様々な構文がどのように使われるのかについて学んでいきます。
25	文化	生活の中の法律	○	○	○	法律とは何か、なぜ社会に必要なのかを、日常生活の中から考える。
26	文化	消費者と法	○	○	○	消費者として生活すること、消費者問題や法規制について考える。
27	文化	民主主義について考える	○	○	○	民主主義のメリットとデメリット、必要性について、国際的な視点から考えていきます。
28	看護	看護の仕事	○	○	○	看護師は、実際にはどんな仕事をしているのか、対象者に応じた、具体的なイメージを育む内容で、仕事の特徴や魅力について紹介する。看護の仕事をしていくために、大切なことについて、一緒に考える。
29	看護	看護を学ぶということ／看護の専門性			○	看護とは何か、看護学を学ぶことについて解説する。また、保健師・助産師・看護師や養護教諭の仕事の特徴と専門性について講義する。
30	看護	子どもの健康とヘルスリテラシー	○	○	○	子どもが主体的に健康生活を維持することやヘルスリテラシーをどう育むかについて講義する。
31	看護	子どもの健康と子どものケア	○	○	○	こどもの体と心の健康を守る看護について/病気をもつ子どもへの看護師のケアについて講義する。
32	看護	子どもの成長・発達過程と 遊びの持つ意味	○	○	○	子どもの成長・発達過程や遊びの持つ意味などについて講義する。
33	看護	生活と健康と看護	○	○	○	健康は生活の中で文化の影響を受けながら主体的につくられ、健康状態はその人の生活に影響を与える。このような生活と健康とのつながり、また健康的に生活を営むことができるように支える看護の役割について講義する。
34	看護	病気や障がいの ある人と暮らす家族の看護	○	○	○	看護は、患者さんだけでなく、一緒に生活する家族もケアの対象としている。病気や障がいがあっても、その人らしく、その家族らしく生活できるように支援する看護の役割について講義する。
35	看護	保健師の仕事／地域看護	○	○	○	地域で生活する人々の病気予防や、健康生活の維持・向上を目指して活動する保健師の役割や、活動の実際について講義する。 ・小学生向けテーマ:「感染症予防」「生活習慣病予防」「たばこ対策」等 ・中高生向けテーマ:「人々の健康と保健師の役割」、「疾病予防と保健師の役割」等
36	看護	かけがえのない命を守る看護	○	○		「聴診器を使って、自分の体の音を聴いてみよう」というテーマで、かけがえのない命を守る看護について講義する。
37	看護	身体の観察からわかること ーバイタルサインの意味ー		○	○	人間は、呼吸し血液を循環させ生命を維持しており、この生命活動の状態を“バイタルサイン”から読み取ることができる。“バイタルサイン”とは何か、“バイタルサイン”からわかることについて講義する。
38	看護	災害看護に関する講義と演習		○	○	災害看護サイクルの中で、看護が担う役割や減災のあり方について講義する。
39	看護	助産師の仕事と母性看護		○	○	助産師の活動の実際と、女性の健康を維持するための看護について講義する。
40	看護	出産・子育てと健康		○	○	妊娠や出産のプロセスを通して、子どもを産み育てることと健康とのかかわりについて講義する。
41	看護	看護の仕事の仕組みを考える		○	○	看護職(看護師、保健師、助産師、養護教諭)の仕事の特徴について紹介する。その特徴に応じた、対象者に良い看護を届ける仕組みについて、一緒に考える。

番号	学部・センター	テーマ	対象学校種・学年			内容
			小学校	中学校	高校	
42	看護	認知症と介護予防			○	認知症とはどのような病気かを踏まえて、身近な高齢者にも力になれるような早期発見・予防の知識や認知症の人と共に暮らせる社会であるために看護が果たす役割などについて講義する。
43	看護	高齢者看護において大切にすべきこと			○	加齢変化を踏まえ高齢者看護において大切にすべきことについて講義する。
44	看護	在宅看護			○	自宅で病気や障害をもちながら生活する人への看護の実際について講義する。
45	看護	訪問看護師の仕事			○	暮らしの場で様々な職種と連携して支援する訪問看護師の活動の実際について講義する。
46	看護	心の健康			○	人間の心理や心のあり方を通して、精神的健康の維持について講義する
47	看護	精神看護全般			○	心の健康問題をもつ人への看護について講義する
48	看護	慢性の病を持つ人への看護			○	生涯にわたって病気と共に生きる人を対象にした看護のあり方やケアについて講義する。
49	看護	私たちの社会と健康格差			○	社会疫学や医療経済学の知見から、健康格差の実態とそれを克服する取組みについてお話しします。
50	看護	生活の機会・自由と ウェル・ビーイング			○	一人ひとりのウェル・ビーイングは、生活のようすとどのように関係しているのか、ウェル・ビーイングを向上させるには何が大切なのか、についてお話しします。
51	看護	北欧にみる福祉社会と人々の暮らし		○	○	北欧諸国を例として、安心してくらすことのできる社会はどのように築かれるのか、一般市民の生活者としての視点から考えていきます。
52	看護	一人ひとりに合わせた運動に向けて ～スウェーデン体操		○	○	一人ひとりの体力や機会に合わせてもらえるから、苦手でも、嫌いでも楽しめる。そんなスウェーデン体操についてお話しします。体験も可能。
53	社会福祉	地域福祉のおもしろさ:住民主体の幸 せのまち・むらづくり	○	○	○	住んでよかった、住み続けたい地域づくりとは？住民による住民のためのまち・むらづくりについて、高知県内外の多くの事例を紹介しながら、わかりやすくお話しします。また、各学校に出向いて、ワークショップ形式での演習をコーディネートさせて頂くこともできます。
54	社会福祉	社会保障と国民生活	○	○	○	社会保障とは？国民生活にとって社会保障はなぜ必要なのか、どのような内容があるのか、どのような課題があるのか、についてわかりやすくお話しします(社会保障全般についてでも良いですが、年金、医療、介護、保育、障害者福祉、生活保護、生活困窮者支援などの特定の分野に絞った話もできます)。
55	社会福祉	社会福祉士や精神保健福祉士の 対人支援の基礎を学ぶ			○	社会福祉士や精神保健福祉士について概説し、相談援助の内容と実践場面で用いる専門的技法について体験的に学びます。
56	社会福祉	子どもと家庭を取り巻く社会福祉・ 社会保障制度の内容と支援を学ぶ	○	○	○	子どもと家庭が抱える生活課題の状況と社会福祉の対応について、わかりやすく演習形式で学びます。
57	社会福祉	高齢者を取り巻く社会福祉・ 社会保障制度の内容と支援を学ぶ	○	○	○	高齢者福祉の状況と社会福祉士などソーシャルワーカーの専門技術について概説したうえで、相談援助の内容と実践場面で用いる専門的技法について体験的に学びます。
58	社会福祉	認知症をもって暮らす不自由さ		○	○	中学生・高校生にわかるように、認知症という病を理解するための基礎的な知識を説明します。そして認知症をもって暮らす不自由さについて、具体的な場面を想定して、生徒さんと一緒に考えていきます。
59	社会福祉	「障害」を知り、 新たな世界をひろげよう			○	意外と身近にある「障害」や、障害のある人たちの暮らしについて、具体的な事例をもとに紹介します。「障害」について知ることで、地域社会のさまざまな課題に気づき、みんなが暮らしやすい社会のあり方を考えることができます。
60	社会福祉	社会福祉の支援:ソーシャルワークと いう方法			○	現代社会における社会福祉に関する課題や事例を示し、社会福祉およびソーシャルワーク、専門資格についての基礎的な理解を目標に講義・演習を行います。
61	社会福祉	ソーシャルワーカーのしごと			○	社会福祉の専門職であるソーシャルワーカーの活躍の場や役割を事例等を持ちて解説し、ソーシャルワークの視点や考え方を、グループワークを通して考えます。
62	社会福祉	スクールソーシャルワーカーの役割			○	日本や高知の子どもを取り巻く状況と、学校で子ども・家庭を支えるスクールソーシャルワーカーの活動や支援方法を講義と演習を交えて学びます。

番号	学部・センター	テーマ	対象学校種・学年			内容
			小学校	中学校	高校	
63	社会福祉	福祉と介護の仕事			○	福祉の資格や就職先、資質ややりがいについて、わかりやすく解説します。
64	社会福祉	はじめて学ぶ社会福祉			○	はじめて社会福祉を学ぶ人を対象に、「社会」と「福祉」に分けて、わかりやすく説明をします。
65	社会福祉	高齢者が元気になる介護予防			○	介護の専門職は介護予防に関する知識や方法も身に付け、利用者さんに合わせた働きかけを試みます。高齢者の方が和み元気になる介護予防について、楽しく体験してみましょう。ゆっくり無理せず自宅で続けられる内容で、身近な人に紹介できます。
66	社会福祉	こころを伝え合うコミュニケーション			○	介護現場では、利用者さんの本音を聴くことや感情表現も敏感に感じ取っていくコミュニケーションが大切です。ワークショップを取り入れながらそのスキルの一部を紹介します。
67	社会福祉	貧困って、何だろう？	5、6年	○	○	新聞やテレビなどを通じて、貧困や格差という言葉を見聞きしたことがあるでしょう。貧困とは何か、貧困であるとはどのような状態のことか、格差はどのようにして生まれるのか、などについてお話しし、貧困・格差という社会問題への向き合い方を考えます。
68	社会福祉	日本のホームレス問題	4、5、6年	○	○	ホームレス者支援の現場にいた体験談を交えつつ、ホームレス者の多くは日本社会によって構造的に生み出された存在であることを学び、さらにホームレス者に対する差別意識や偏見について考えます。
69	社会福祉	医療ソーシャルワーカーの仕事		○	○	生活する中で、病気や怪我はさけて通れません。病気や怪我をすると、学校や仕事を休まないといけない等の問題が発生します。医療ソーシャルワーカーは、その問題を患者さんと共に向き合って支援する仕事です。事例やエピソードとともに分かりやすく説明します。
70	社会福祉	介護の仕事って大変なの？：経験者が語る介護のおもしろさ			○	世間では介護の仕事は3Kと言われ、大変なところだけが強調されているように思います。しかし、介護現場で実際に働き、その面白さとやりがいを感じました。それらを、事例やエピソードとともに分かりやすく伝えたいと思います。
71	社会福祉	持ち上げないで人を動かしてみよう			○	介護は力がある仕事と思われがちですが、人間の自然な動きなど活用することで、少しの力で大きい効果を得ることができます。その一部を体験してみましょう。 ※講義形式だけでなく、少し体を動かす内容も含まれます。
72	社会福祉	それってほんとに「できない」の？：発達障がい者支援が教えるヒント		○	○	自分で「できない」と思っていること、「できない人」というレッテル。それはひょっとしたら「やり方」を知らないだけなのかもしれません。発達障がい者支援の方法から、その人の「できる」を引き出すヒントを紹介します。
73	社会福祉	ストレスとつきあうコツ	○	○	○	なかなか逃れられない日々のストレス。ここは頭を切り替えて、ストレスとのつきあい方を見直してみましょう。ストレスについて心理学的な知見から学び、ストレス対処の方法を実際に体験してみましょう。
74	社会福祉	認知症と地域共生社会		○	○	ひとは、誰しも平等に年を重ねます。年を重ねると必ず起こるころやからだに変化が起こります。認知症もその一つです。例えば、電車に乗る、買物をする、友人に会う、そうしたあたりまえの日常生活を送るためにわたしたちができることを一緒に考えてみましょう。
75	社会福祉	その人の感情を良く知るためのトレーニング		○	○	相手の感情を知ること、自分の感情を伝えるためにはコツがあります。介護や社会福祉に携わる人は、そのためのトレーニングをしています。その具体的な方法を体験を通して学んでいきます。
76	社会福祉	人間らしい最低限度の暮らしとは？ －生活保護制度の考え方としくみ－		○	○	生活保護制度の考え方やしくみを学びながら、「人間らしい暮らし」について、ワークショップ形式で一緒に考えてみましょう。
77	社会福祉	高知県の地域の変化 －地域福祉の視点から－	○	○	○	高知県の市町村がどのように変化してきたのか、そして、変化していくのか、国勢調査等の統計から考えます。知っていると思っていた地域の姿とは違う、新たな発見があるかもしれません。
78	社会福祉	「介護福祉士」ってどんな人？		○	○	誰かの人生に関わり、「その人らしい」を支える専門職。実は楽しく奥深い介護福祉士の仕事について、介護の現場で働いていた時の実体験も交えながらわかりやすくお伝えします。まずは「介護」について、一緒に考えてみませんか。
79	健康栄養	エネルギーを使って 体脂肪を燃やそう			○	やせと肥満の問題、肥満者が痩せるには
80	健康栄養	心臓のしくみと血圧測定実習			○	心臓の仕組みと血液循環の基礎を学んだ後、血圧測定の方法と実習を行う
81	健康栄養	飲み水の作り方	○	○	○	水道水の作り方、井戸水の問題点などについて解説します(細かい内容は対象学年や時間により変更します)。
82	健康栄養	からだに働く食品成分		○	○	食品の機能性について、分類と働きについて解説します。
83	健康栄養	生産量日本一の県民として 知りたい生姜のこと	○	○	○	生姜の品種、生産、成分の特徴、機能性について、最新のデータを含めて解説します。

番号	学部・センター	テーマ	対象学校種・学年			内容
			小学校	中学校	高校	
84	健康栄養	食べ物のおいしさについて	○	○	○	おいしさを構成する要因について解説後、日本人が発見した「うま味」の活用方法について紹介します。
85	健康栄養	貧血の原因を知って、 予防・改善しよう			○	貧血が起こる仕組みと食事の役割について
86	健康栄養	自分の食事の バランスをチェックしよう			○	食事バランスガイドを使って自分の食事を振り返った後、各栄養素の役割について学んで、バランスよく食べることの重要性について考える。(100分)
87	健康栄養	コツコツ骨量を増やして、 骨粗鬆症 <sup>シヨウ</sup> を予防しよう		○(6つの食品群を学んだ後)	○	思春期の頃が最も効率よく骨量を増やせる年齢であり、20歳頃までに骨量を増やしておくことが骨粗鬆症予防のために重要であることを学ぶ。また、骨量を増やすための食生活について考える。
88	健康栄養	食材の色について			○	食材に含まれる主な色素と特徴について解説する。
89	健康栄養	宗教と食文化の多様性	○	○	○	宗教がもたらす食生活の多様性を、演習等を通じて学び、国際理解教育につなげる。
90	健康栄養	地域をいきいき！元気にするために	○	○	○	地域食材をもちいた地域のアピールや、活動を学生の事例を紹介しながら、自分たちでも地域おこしの手段を考え、実践につなげる 現実的なプランを立てる難しさも学ぶ 講義・実習
91	健康栄養	災害と向き合うには	○	○	○	頻発する自然災害等にどのように向き合って生きていくのか、日常に戻すために今非日常的な備えが必要になります。今何が出来るかを考えましょう。講義・実習
92	健康栄養	生活習慣病と栄養・食生活について			○	増加する生活習慣病の問題と栄養・食生活について考える。
93	健康栄養	朝食の摂取と体内リズムについて	○	○	○	高知県の小中学校の児童・生徒は、全国に比較して、朝食の欠食率が長年低い。そのため、朝食摂取と体内リズムの関係についての話をし、朝食の重要性について理解してもらいたい。
94	健康栄養	健康情報について考えてみよう			○	健康情報の取り扱い、解釈について。
95	健康栄養	身体の栄養状態、栄養評価について 知ってみよう			○	身体の栄養状態、栄養評価について。
96	健康栄養	治療食ってどんな食事？			○	疾患に応じた食事療法が必要な食事について。
97	健康栄養	土佐の伝統食について	○	○	○	高知の伝統食についての話や料理講習。古いものから現在のものまで。
98	健康栄養	魚の料理教室	○	○	○	高知の魚を使った料理講習と食育。
99	健康栄養	安心して食べる —“食べること”と“危ないこと” の関わり合い—	○	○	○	小学校:美味しく食べるための“ルール”。それはどうしてでできたのか？ 中学校&高校:①食中毒を起こす原因とそれぞれの特徴、②“食品添加物”の入っている安全ってどう考える
100	健康栄養	食物アレルギー ～一生食べられないの？	○	○	○	食物アレルギーの症状について解説し、どう付き合うかを考えます。
101	健康栄養	食べ物と薬の相互作用を知ろう		○	○	薬の効果を増減させる食べ物を紹介し、自身や家族の健康について考えます。
102	地域教育研究センター	心理学ワールド	○	○	○	心理学の入門講座として、いくつかの具体的事例や基本研究などを通して理解を図り、心理学に対する興味関心を上げていく。
103	地域教育研究センター	特別支援学校の先生になろう		○	○	みなさんは、ハンディキャップのある子どもたちを日々、指導・支援している「特別支援学校」の先生を知っていますか。あなたも、「特別支援学校教諭」を目指してみませんか。
104	地域教育研究センター	障がい学入門	○	○	○	障がいって何？、ハンディキャップとは？障がいのある人たちのことをもっと知りながら、共に生きていくために必要とされていることがらについて一緒に考えていく。

番号	学部・センター	テーマ	対象学校種・学年			内容
			小学校	中学校	高校	
105	地域教育研究センター	教師になるには		○	○	教師になるためには、どうすればよいのでしょうか？身近なのに知らないことも多い教師の仕事を理解し、教師になるために必要なことを確認していきましょう。
106	地域教育研究センター	こんなに違う世界の学校		○	○	あらゆる世界の国々に学校がありますが、学校の決まり事や学習内容はさまざまです。特色ある世界の学校の様子を紹介します。
107	地域教育研究センター	楽しく学ぶ異文化理解 こんなに違う世界や地域の常識	○	○	○	皆さんは、「異文化理解とは何ですか」と質問されたら、どのように答えますか？国内外の事例をもとに、面白おかしく「異文化理解」が学べるようなお話をしたいと思います。
108	地域教育研究センター	アニメ、漫画等の ポップカルチャーがまちを救う！？	○	○	○	海外ではアニメをはじめとして、漫画などの日本のポップカルチャーは「cool」、つまり「カッコいい」と言われて非常に人気があります。今回は、日本のポップカルチャーが日本のまちを救う救世主になるかもしれないというお話をしたいと思います。
109	地域教育研究センター	スラムの社会学		○	○	スラムと聞いて、皆さんは何をイメージしますか？今回は、スラムの実態を社会学の視点から見ていきたいと思っています。
110	地域教育研究センター	からだの動きを科学する		○	○	日常動作やスポーツ動作で、動きがスムーズな人とぎこちない人の違いはどこにあるのでしょうか？動きの違いを科学する、その方法を紹介します。
111	地域教育研究センター	「やさしい」スポーツをつくってみよう	○	○	○	誰でも楽しめるスポーツって何だろう？場所や道具、ルールを工夫して、いろいろな人に「やさしい」スポーツと一緒に考えてみましょう。
112	総合情報センター	人工知能で変わる？変える？ AIと人の共存、人間の強み、 AIで変化する将来を考えてみよう。	○	○	○	私たちの生活は現在コンピュータやデジタル技術に溢れています。2023年は生成AI元年とも呼ばれ、ChatGPTのようなサービスも当たり前になりました。今後ますますAIで世の中が劇的に変わっていくと言われていています。そんなAIで世の中がどう変わっていくか一緒に考えていきましょう。